

愛に生き

深川市立一已中学校 学校だより

令和6年3月22日

発行者：深川市立一已中学校 電話：0164-22-3341 FAX：0164-22-3653
<http://ed.city.fukagawa.hokkaido.jp/ichivan/ih/index.html>

真に生き

美に生きる

ゴールを見据え成長を！

校長 坂本 征人

3月は、学校の1年間の締めくくりです。3年生の皆さんは9年間の義務教育を終え、自分が選択した新しい世界に旅立ちました。3年間の学校生活を思い出し、支えてくれた多くの方々へ感謝しながら卒業していきました。1、2年生の皆さんは、それぞれ上級学年へ進級します。そして、2週間後には新1年生が入学します。今年度の学習と生活を土台にして、来年度もさらに充実した学校生活ができるよう準備してください。

中学校（義務教育）を終了するまでには15年の歳月が必要です。人の成長にはそれだけの長い時間がかかります。そして、ある一定の期間を経ないと次のステージに行けません。次のステージに行った時初めて「自分は成長した」ということに気が付きます。例えば、親戚の人に久しぶりに会ったとき必ずこう言われますよね「しばらく見ないうちに大きくなったね」って。皆さんの周りにいる人たちは、成長の過程ではなく「結果」を見ているので、成長したことがよく分かるのです。でも成長期間の只中にいる皆さんには「今、自分は成長している」と実感することはありません。

「塵も積もれば山となる」ということわざがあります。「小さな努力を積み重ねていくことで、大きな成果が得られる」という意味です。（皆さんも知っていますよね）実はこのことわざは仏教から生まれたもので「悟りを得る」という大きな願いを達成するためには、日々行っている小さな修行の一つ一つが大切だと教えています。例えば、禅の世界では、掃除が悟りを得るための大切な修行とされています。秋になれば、庭には枯葉が落ちます。その枯葉を一枚一枚拾って庭掃除していくことも、悟りを得るための大切な修行です。しかし、若い修行僧の中には「枯葉を一枚一枚拾うようなことをして、本当に悟りを得られるのだろうか。悟りを得るためには滝行（滝に打たれること）など、もっとすごい修行をしなければならぬのではないか」と心に迷いを抱いてしまう人もいます。そんな修行僧に対して「落ち葉拾いのように、取るに足らないような小さな修行を、迷うことなく積み重ねていくことが大切だ」と教えているのがこのことわざです。つまりこの「塵」とは「取るに足らないような小さな修行」を意味しています。そして「山」とは「悟り」を意味しています。何か大きなことを成し遂げようと思い、頑張っている人であっても、時にこの禅の修行僧のように「こんな取るに足らないようなことをしていいのだろうか。もっと他にやるべきことがあるのではないか」という迷いを感じることもあるのです。しかし、プスることなく「取るに足らないような小さな努力」をコツコツ積み重ねていくことが最終的には大きな成果につながります。その積み重ねは、今は大したことではないかもしれませんが、ずっと続けていけば必ず将来に花開くときがやってきます。やめないで毎日続けていくと、大きな力をつけることができます。実は、この「続けられる」ということ自体が才能や適正がある証拠なのです。実際「大器晩成」といって人生の晩年になって成功する大物ほど、若いころはちびちびコツコツを積み重ねています。ただし、途中でやめないことが前提です。

保護者・地域の皆様方、たくさんのご心配をおかけしたこの1年間でしたが、本校の教育活動に対しての温かい支援ご協力に心から感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

一 已 中 学 校 T O P I C S

卒業証書授与式 3月12日(火)

今年度は、1,2年生も参加し、保護者や来賓の皆様と一緒に卒業生の門出をお祝いする中、59名の生徒が立派に卒業証書を手に入れました。3年生は、3年間の思い出と未来への希望を胸に、合唱「僕らまた」を、在校生が先輩たちへの感謝の意を込めて合唱「With you smile」披露しました。

18日の公立高等学校合格発表では、受験生全員が第1志望校に合格し進路が確定しました。4月から、新たな生活が始まります。高校生としての強い自覚や責任感をもって、活躍することを願っています。



令和5年度学校評価について

アンケート結果の分析から、全体的に肯定的な意見が多く、本校の教育活動に御理解をいただいていると感じています。生活面では、生徒の規範意識が高く、落ち着いた生活につながっているものと考えます。また、生徒同士は、互いに良好な人間関係を築き、充実した生活を送っています。一層学校生活において豊かな人間性を育む教育活動の充実に努めていきます。学習面においても1人でも多くの生徒が「分かった」「もっと学びたい」を実感することができ、達成感を得るために具体的な方策を立て、引き続き生徒の学力向上に努めていきます。

令和6年度も学校・家庭・地域との連携を大切にし、教育活動を展開していきます。

詳細は、一已中学校HPに掲載します。

同窓会入会式 3月11日

五十嵐幸男同窓会会長から、入会のお礼と「変化の激しい時代をたくましく生き抜き、自己実現に向けて、力強い一歩を踏み出してください」と激励の言葉がありました。また、卒業生を代表して、安藤琉惺さんが同窓会入会にあたり、誓いの言葉を述べました。

同窓の皆様、今後もお力添えをお願いいたします。



地域とともにある学校を目指して

一已中学校コミュニティスクール(学校運営協議会)は「いい学校」は「いい地域」によって作られ、また、「いい学校」を作ろうと学校・家庭・地域が協働することで「いい地域」も生まれるという基本理念で進めています。今年度3回目の会議が行われ、校長から、一已中学校の学校経営方針、日頃の教育活動について説明しました。



4月参観日・懇談会について(連絡)

4月15日(月)

8:45~ 9:35	第1学年授業参観
9:45~10:35	// 懇談会
10:45~11:35	第2学年授業参観
11:45~12:35	// 懇談会
13:25~14:15	第3学年授業参観
14:25~15:15	// 懇談会

4月の行事予定

5(金) 着任式 始業式 入学式(午後)	12(金) 学力テスト(全学年)	19(金) 認証式 委局・代議 スクールカウンセラー
8(月) 補助教材販売①	15(月) 授業参観・懇談会 PTA 総会(紙上提案)	22(月) 知能検査(1学年) 二者面談(1,2学年) ~5/2日
9(火) 補助教材販売② 標準学力テスト	16(火) 全国学力・学習状況調査 (生徒質問紙)	24(水) 修学旅行(3学年) ~4/26日
10(水) 体位測定・視力検査	18(木) 全国学力・学習状況調査 (国語、数学) 職員会議	25(木) スクールカウンセラー